

初秋の里山歩き－天覧山-巾着田ハイキング

ハイキング部 服部

2021.9.29

9月28日、久しぶりのハイキング。行き先は、飯能駅-天覧山-高麗峠-巾着田-高麗駅で、西武鉄道のHPに歩行距離 約 7.7 km 歩行時間 約 2.5 時間として紹介されている初級コースである。

朝起きると晴れ、空気も爽やか、絶好のハイキング日和だ。今回は久しぶりに参加の人もあって8名となった。しかし、けがなどにより常連2名が不参加となった、残念。

飯能駅に9時集合。集合場所ではマスクをしているので見間違える人もいる。久しぶりと、ひとしきり、おしゃべりをして最初の目的地、天覧山へ向け飯能駅前を出発。30分ほどで能仁寺脇の登山口に着く。途中トイレのある広場で準備体操をし、30分程度で頂上に着く。頂上テラスは平日にもかかわらず結構な人出、双眼鏡や大きな望遠レンズ付きカメラを持っている人達がいる。渡り鳥などの野鳥を狙っているのだろうか。少しモヤが掛かり見通しはそれほど良くないが、それでも雪をかぶった富士山とスカイツリーは視認できる。しばし、眺望を楽しむ。分かれ道で時々方向を失うものの経験豊かなAさんの指摘により修正しつつ高麗峠へ向かう。その途中で、今回は、いつものカメラマンがいないことに気が付く。これからは、筆者が写真をとることにするも、1枚目がこれである。もう高麗峠近くまでできてしまった。



途中で、何かいわれのありそうな石碑がある。そして、巾着田へ渡るドミファ橋へ、以前は飛び石になっていたと話しながら、橋を渡り、最終目的地の巾着田へ着く。11時30分到着、予定より20分ほど早い。今年もコロナ蔓延のせいで、「曼殊沙華まつり」は中止され、ヒガンバナの花穂は刈り取られた。しかし、その後、遅れて出てきた花穂が今やっと満開になったようだ。赤い花の絨毯もいいが、木陰にひっそりと咲く花もいい。



そして公園の中の四阿で食事。渡る風が気持ちいい。例によって暖かいコーヒーをご馳走になる。美味しい。



食後は、巾着田の中を散歩する。背の低いコスモスが咲いている。背が低いのは品種のせいだろうか、それとも肥料が足りないせいだろうか。20分程度で二人の将軍に迎えられ高麗駅に着く。



高麗駅発飯能行き13時23分に乗る。いつもなら飯能で途中下車し、「反省会」になるのだが、コロナ禍ということでこの最大の楽しみはナシ、残念。



参加の皆さんご苦労様。天気も恵まれ楽しいハイキングになった。筆者の今日の歩数は24,100歩だった。これには自宅から池袋線の駅まで往復1万歩が加算されている。

今後の予定は 10月26日 : 入間班担当 「顔振峠-越上山」
11月9日 : 所沢班担当 「奥多摩むかし道」

なお行き先は今後変更することもある。日程・担当は原則変わらない。今回不参加の班員の方も次回はぜひ参加の検討をお願いします。

また少し早いですが、来年3月、満開の桜の下を「東川沿い航空公園からさくらタウン」まで‘O’（オー）さんの庭先を「経由」してハイキングしようとの提案があった。満開日を想定して3月29日(火)と暫定的に決める。半年先だが楽しみである。その頃コロナは収まっているといいのだが、3回目のワクチンを打っているかもしれない。筆者は次の波が来たいようとも、ぜひ参加したいと思っている。

以上